

資料編

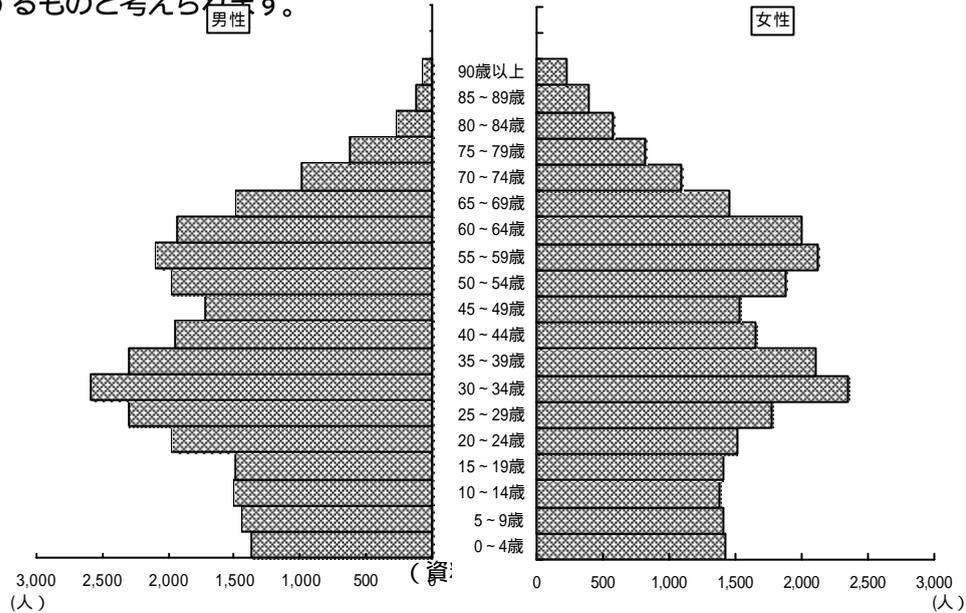
高齢者福祉施策

高齢者人口の現状

(1)人口構造

羽村市の平成17年10月1日現在の人口は、57,056人となっています。

男性・女性ともに30歳代の階層が最も多く、次に50歳代から60歳代前半が多くなっています。このことから、今後5年か10年の間に、急速な高齢化が急激に加速するものと考えられます。



人口ピラミッド

年齢区分 3 区分 別人口及び構成比の推移

区分	年次	総人口 (人)	年齢 3 区分 別人口(人)		
			0～14歳	15～64歳	65歳以上
羽村市 (人)	昭和55年	41,983	11,852 (28.2%)	28,248 (67.3%)	1,883 (4.5%)
	昭和60年	47,201	11,478 (24.3%)	33,220 (70.4%)	2,503 (5.3%)
	平成 2年	51,828	10,066 (19.4%)	38,461 (74.2%)	3,301 (6.4%)
	平成 7年	55,084	9,358 (17.0%)	41,097 (74.6%)	4,629 (8.4%)
	平成12年	55,868	8,924 (16.0%)	40,390 (72.3%)	6,554 (11.7%)
	平成17年	57,056	8,547 (15.0%)	39,724 (69.6%)	8,785 (15.4%)
東京都 (千人)	平成17年	12,161	1,446 (11.9%)	8,539 (70.2%)	2,176 (17.9%)
全国 (千人)	平成17年	127,690	17,550 (13.7%)	84,550 (66.2%)	25,590 (20.0%)

注1.総人口には、年齢不詳を含まない。

2.カッコ内の数値は、総人口に対する割合を示す。

3.平成12年以前は国勢調査、平成17年は外国人登録を含む年齢別人口統計表による(10月1日現在)。

4.東京都の数値は「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(町丁別・年齢別)」による(1月1日現在)。

5.全国の数値は国勢調査からの推計値による(10月1日現在・概算値)。

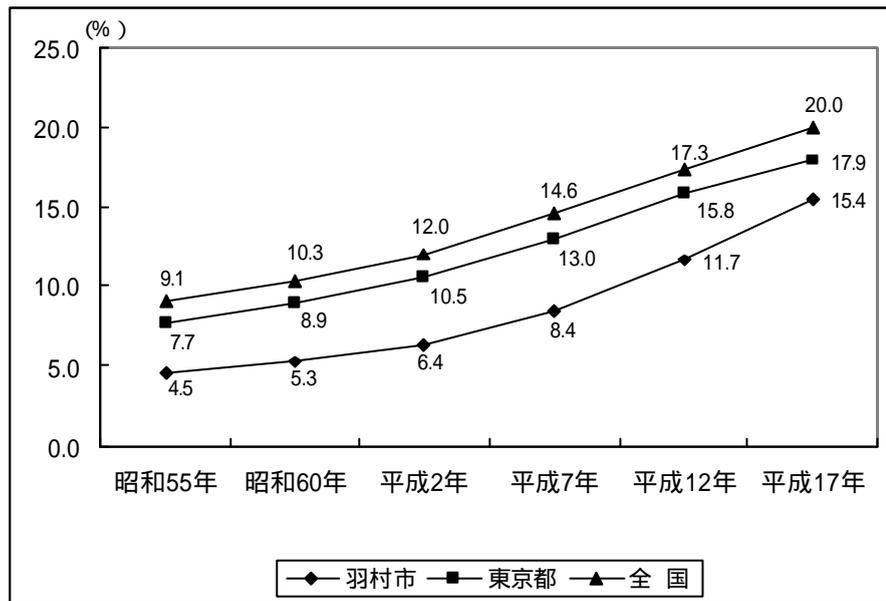
(2)高齡化の状況

高齡化率

平成17年10月1日における羽村市の高齡化率(65歳以上の高齡者が総人口に占める割合)は15.4%となっており、平成17年1月1日現在の全国(20.0%)及び東京都(17.9%)に比べると低くなっています。

しかし、今後、本市の高齡化率は全国・東京都を上回る速さで伸びていくものと予想され、

本市でも高齡化が急速に進むものと考えられます。



注：各年10月1日現在。ただし、平成17年の東京都の数値は1月1日現在。

高齡化率の推移

他市との比較

平成18年1月1日現在の多摩26市の高齡化率の平均は17.63%、東京都全体の平均では18.37%となっています。羽村市の高齡化率は、現在、比較的低いですが、2000年から2015年までの15年間の高齡化の伸び率は都内で2位、75歳以上の後期高齡者の伸び率については、多摩26市中のトップとなると予想されています。

清瀬市	東村山市	東久留米市	あきる野市	青梅市	福生市	多摩市	羽村市	稲城市
20.87	19.86	19.32	19.31	17.75	16.94	16.15	16.09	14.10
1位	2位	3位	4位	12位	22位	24位	25位	26位

平成18年1月1日現在：住民基本台帳人口による

将来人口などの推計

総人口及び高齢者人口

平成26年度及び「高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画 第3期」の計画期間の総人口、年齢階層別人口（40～64歳、65歳以上、前期高齢者（後期高齢者））を推計すると、次の表に示すとおりです。

平成26年10月時点の羽村市の総人口は58,075人（平成17年より1,019人増）、65歳以上の高齢者人口は13,023人（同4,238人増）で、高齢化率は22.4%となることを見込まれます。

また、同計画の最終年度となる平成20年の総人口は57,938人（平成17年より882人増）、65歳以上の高齢者人口は10,442人（同1,657人増）で、高齢化率は18.0%となることを見込まれます。

総人口及び高齢者人口

(単位：人)

	平成17年	計画期間			平成23年	平成26年
		平成18年	平成19年	平成20年		
総人口	57,056	57,701	57,838	57,938	58,111	58,075
40～64歳	19,285 (33.8)	19,294 (33.4)	19,346 (33.4)	19,354 (33.4)	19,953 (34.3)	19,888 (34.2)
65歳以上	8,785 (15.4)	9,455 (16.4)	9,944 (17.2)	10,442 (18.0)	11,419 (19.7)	13,023 (22.4)
前期高齢者(65～74歳)	5,457 (9.6)	5,766 (10.0)	6,030 (10.4)	6,358 (11.0)	6,587 (11.3)	7,398 (12.7)
後期高齢者(75歳以上)	3,328 (5.8)	3,689 (6.4)	3,914 (6.8)	4,084 (7.0)	4,832 (8.3)	5,625 (9.7)

注1 各年10月1日現在

2 カッコ内の数値は、総人口に対する割合(単位：%)を示す

1 敬老のつどい

敬老のつどい実施状況

	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年
開催日時	9 月 15 日	11 月 16 日	10 月 24 日	10 月 23 日	9 月 18 日
開催場所	公民館	スポーツセンター	スポーツセンター	スポーツセンター	ゆとろぎ
対象者数	4,874	5,135	5,520	5,934	6,281
記念品配布者数	3,487	3,459	3,534	3,352	3,451
記念品配布割合	71.5	67.4	64.0	59.7	54.9
会場入場者数	2,150	2,120	2,300	2,180	2,334
会場入場者割合	44.1	41.3	41.7	38.8	37.2
公演回数	3	3	3	3	4

他市の実施状況 (平成 18 年 5 月アンケート調査結果)

市名	対象者	参加規模	記念品	送迎	18・19年度の動き
立川市	75歳以上	参加希望 2,613 人中 1,757 人			見直し検討(19年度廃止を検討)
武蔵野市	75歳以上	11,745 人中 2,913 人	240円相当の記念品と弁当	あり	継続実施
三鷹市	77歳以上	10,739 人中 3,249 人			今後見直しを検討する
昭島市	88歳を招待	223 人中 52 人			継続実施
東村山市	75歳以上	10,197 人中 2,875 人	700～400円の記念品		今後見直しを検討する
町田市	実施なし				
小金井市	68歳以上	15,791 人中 1,344 人	400円相当の記念品	あり	継続実施
小平市	60歳以上		600円相当のお土産		金婚式招待を検討
国分寺市	75歳以上	8,000 人中 600 人		あり	今後見直しを検討する
福生市	65歳以上	10,000 人中 800 人			継続実施

狛江市	75歳以上	5,888人中 601人	記念品なし		継続実施
東大和市	65歳以上	19,867人中 800人	500円相当のお 弁当		継続実施
清瀬市	75歳以上	5,938人中 3,840人	500円相当の記 念品	あり	入場者が多く会場変更を見 直し
東久留米市	70歳以上	14,215人中 750人			今後見直しを検討する
武蔵村山市	70歳以上	6,547人中 1834人	500円相当の記 念品	あり	今後見直しを検討する
稲城市	70歳以上	6,595人中 934人	500円相当の菓子 と100円の茶	あり	今後見直しを検討する
多摩市	72歳以上	11,458人中 2,351人			継続実施
あきる野市	75歳以上	5,533人対象 ・実際の参加者数 は不明	町内会で実施		今後見直しを検討する
西東京市	60歳以上	45,795人中 1,199人			継続実施
羽村市	70歳以上	5,612人中3,352人	500円商品券	あり	

2 敬老金等の支給

敬老金等の内訳

節目年齢	満 70 歳	満 77 歳	満 88 歳	満 95 歳	満 99 歳	満 100 歳
	古希	喜寿	米寿		白寿	
祝金(100歳は褒賞金)	5,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	20,000 円	50,000 円
その他					賞状、市長訪問	褒状、花束 市長訪問

敬老金等支給対象者、支給金額

(単位:人、千円)

節目年齢	満 70 歳	満 77 歳	満 88 歳	満 95 歳	満 99 歳	満 100 歳	合計
平成 14 年度	436 人	259 人	97 人	17 人	3 人	3 人	/
15 年度	429	294	95	27	4	4	
16 年度	508	297	101	26	5	3	
17 年度	563	339	106	31	7	4	
18 年度	595	342	115	38	9	7	
平成 14 年度	2,180 千円	2,590 千円	970 千円	170 千円	60 千円	150 千円	6,120 千円
15 年度	2,145	2,940	950	270	80	200	6,585
16 年度	2,540	2,970	1,010	260	100	150	7,030
17 年度	2,815	3,390	1,060	310	140	200	7,915
18 年度	2,975	3,420	1,150	380	180	350	8,455

他市の実施状況 (平成 18 年 5 月アンケート調査結果)

市名	対 象 者	予算総額	18・19 年度の動き
立川市	満 77 歳 10,000 円 1,080 人 満 88 歳 10,000 円 338 人 満 99 歳以上 10,000 円 4 人	14,550 千円	見直しがあれば廃止
武蔵野市	100 歳のみ		
三鷹市	満 77 歳 5,000 円 1,221 人 満 88 歳 10,000 円 401 人 満 99 歳 10,000 円 29 人 100 歳以上 30,000 円 47 人	11,815 千円	継続実施
昭島市	満 77 歳 5,000 円 685 人 満 88 歳 10,000 円 219 人 満 99 歳以上 10,000 円 12 人	5,787 千円	17 年度に 77 歳を 10,000 円から 5,000 円に引き下げ
東村山市	満 77 歳 5,000 円 1,051 人 満 88 歳 10,000 円 250 人 100 歳 25,000 円 14 人 最高齢者 50,000 円 1 人	9,908 千円	今後見直しを検討
町田市	満 88 歳 10,000 円 満 99 歳以上 10,000 円 100 歳以上	7,334 千円	継続実施
小金井市	満 77 歳 ｷﾞ券 5,000 円 823 人 満 88 歳 ｷﾞ券 5,000 円 202 人 満 99 歳 ｷﾞ券 10,000 円 8 人 100 歳 記念品 22,500 円 100 歳以上 ｷﾞ券 10,000 円 17 人	5,606 千円	一部見直しの上で実施、見直し内容は未定
小平市	満 88 歳 10,000 円 286 人 100 歳 50,000 円 18 人	4,252 千円	継続実施
国分寺市	満 77 歳 10,000 円 808 人 満 88 歳 10,000 円 108 人 満 99 歳 30,000 円 8 人 100 歳以上 50,000 円 19 人		18 年度で事業終了
福生市	満 77 歳 10,000 円 418 人 満 88 歳 20,000 円 113 人 満 99 歳 30,000 円 7 人 100 歳以上 50,000 円 5 人 他に記念品 70 歳、75 歳、80 歳、85 歳、90 歳、95 歳、100 歳以上	敬老金 6,900 千円、記念品 1,300 千円	今後見直しを検討

狛江市	満77歳 7,000円 561人 満88歳 10,000円 134人 満99歳以上 20,000円 22人	5,707千円	継続実施
東大和市	満77歳 5,000円 434人 満88歳 5,000円 140人 満99歳以上 5,000円 5人 長寿祝金100歳以上10,000円 16人	2,895千円	継続実施
清瀬市	満77歳 88歳 5,000円 670人 満99歳 101歳以上10,000円 27人 満100歳 30,000円 6人	3,800千円	継続実施
東久留米市	満90歳 5,000円相当記念品 143人 100歳以上12,000円相当記念品 23人	1,576千円	今後見直しを検討
武蔵村山市	満70～87歳 3,000円 6,477人 満88歳以上 9,000円 507人	23,994千円	18年度から節目支給へ見直し 70歳 3,000円、77歳 5,000円、88歳 7,000円、99歳 10,000円
稲城市	敬老記念品 満70・75・80・85・90・95・ 100歳と101歳以上	4,401千円	未定
多摩市	満88歳 10,000円 197人 満99歳 20,000円 13人 100歳以上 30,000円 20人	2,906千円	継続実施
あきる野市	100歳以上と最高齢者に祝金と記念品	229千円	継続実施
西東京市	満70・77・88歳 10,000円 3,864人 満95歳 20,000円 76人 満100歳 50,000円 15人	41,458千円	18年度より、70歳、95歳の贈呈廃止
羽村市	満70歳 5,000円 595人 満77・88・95歳 10,000円 495人 満99歳 20,000円 9人 満100歳 50,000円 7人	8,455千円	

3 水道・下水道使用料助成

対象者数、助成金額

(単位:人、千円)

	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
対象者数	75	77	70	70
助成金額	848	845	824	771

他市の実施状況 (平成 18 年 5 月アンケート調査結果)

市 名	対象者と事業内容	予算総額	18・19 年度の動き
立川市	該当なし		
武蔵野市	該当なし		
三鷹市	該当なし		
昭島市	該当なし		
東村山市	該当なし		
町田市	該当なし		
小金井市	該当なし		
小平市	該当なし		
国分寺市	該当なし		
福生市	該当なし		
狛江市	該当なし		
東大和市	該当なし		
清瀬市	該当なし		
東久留米市	該当なし		
武蔵村山市	該当なし		
稲城市	該当なし		
多摩市	該当なし		
あきる野市	158 世帯 65 歳以上の高齢者のみ世帯で市 民税非課税	1,759 千円	今後見直しを検討
西東京市	該当なし		

4 交通災害共済掛金助成

対象者数、助成金額

(単位:人、千円)

	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
対象者数	4,523	4,773	5,047	5,419
助成金額	2,261	2,386	2,523	2,709

他市の実施状況 (平成 18 年 5 月アンケート調査結果)

市 名	対 象 者	予算総額	18・19 年度の動き
立川市	該当なし		
武蔵野市	該当なし		
三鷹市	該当なし		
昭島市	該当なし		
東村山市	該当なし		
町田市	該当なし		
小金井市	該当なし		
小平市	該当なし		
国分寺市	該当なし		
福生市	該当なし		
狛江市	該当なし		
東大和市	該当なし		
清瀬市	該当なし		
東久留米市	該当なし		
武蔵村山市	6,687 人 羽村市と同制度	3,344 千円	継続実施
稲城市	6,714 人 羽村市と同制度	3,357 千円	18 年度継続実施、19 年度未定
多摩市	該当なし		
あきる野市	6,526 人 75 歳以上の高齢者に対し500 円を負担	3,263 千円	17 年度で事業終了
西東京市	24,986 人 羽村市と同制度	12,493 千円	18 年度で事業終了